

品番 70030  
デジタルはかり SD 15kg

取引・証明以外用

■用途

- 農作物など様々な計量に。

■特長

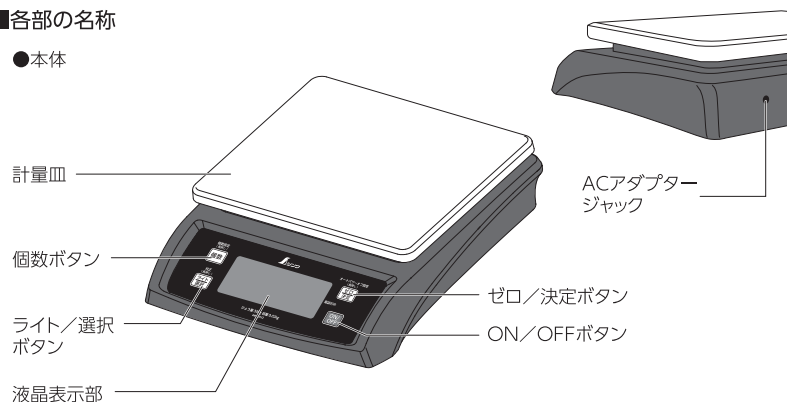
- 文字高30mmで大きく見やすい液晶を採用しました。
- 風袋引機能付で容器の重さを引いた測定ができます。
- 使用する地域に合わせて重力加速度を設定できます。
- 個数計量機能付です。
- オートパワーオフ機能付です。
- バックライト機能付です。
- ステンレス皿付です。



※イラスト及び説明は30kgを例にしています。

## ■各部の名称

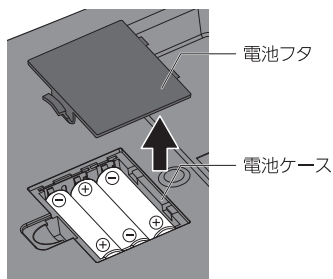
### ●本体



### ●液晶表示部



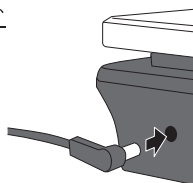
## ■電池交換方法



- ① 本体裏面の電池フタを外します。
- ② 単4電池を3本、電池ケースに入れます。
- ③ 電池フタを取り付けます。

## ■ACアダプター(別売 97404)の使用方法

ACアダプターのプラグを、本体背面のACアダプタージャックに差し込みます。

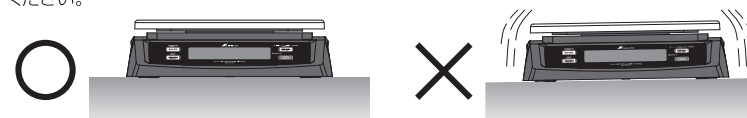


## ■バックライト機能

液晶表示部のバックライト機能をONにする場合はライト/選択ボタンを押します。OFFにする場合は再度ライト/選択ボタンを押します。

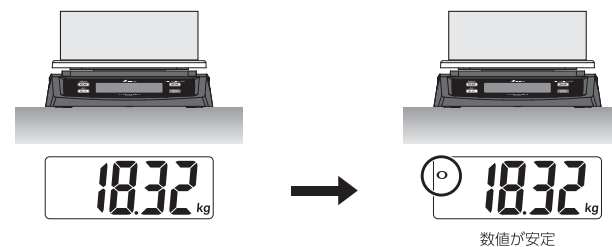
## ■設置方法

平らな安定した場所に設置し、本体が傾いていないこととガタつかないことを確認してから使用してください。



## ■基本操作

- ① ON/OFFボタンを押して電源を入れます。
- ② 全画面表示→ひょう量の順に表示された後、[0]が表示されます。  
「0」が表示されない場合、一度ゼロ/決定ボタンを押してください。  
以降この画面を通常画面とします。
- ③ 計量皿に計量物を載せます。安定表示が点灯したら重さを読み取ります。  
※エラー表示が出た場合は、ひょう量を超えています。速やかに計量物を降ろしてください。
- ④ 計量皿から計量物を降ろすと、通常画面に戻ります。
- ⑤ 一定の時間、計量物を載せなかったり、ボタンの操作を行わなかったりすると、オートパワーオフ機能が働き、電源が切れます。  
※オートパワーオフ機能は、工場出荷時は5分で設定されています。
- ⑥ ON/OFFボタンを押して電源を切ります。



## ■風袋引機能

- ① ON/OFFボタンを押して電源を入れ、通常画面を表示させます。
- ② 容器を計量皿に載せてゼロ/決定ボタンを押すと、風袋引中表示が点灯して計量値が0になります。  
※容器の重さがひょう量の2%を超える際に風袋引機能が作動します。
- ③ 計量皿に計量物を載せます。安定表示が点灯したら重さを読み取ります。
- ④ 容器を交換した際は、もう一度ゼロ/決定ボタンを押してください。計量値が0になります。
- ⑤ 風袋引を解除する時は、容器を計量皿から降ろしてゼロ/決定ボタンを押します。
- ⑥ 通常画面に戻ります。  
※電源をOFFにするとリセットされます。

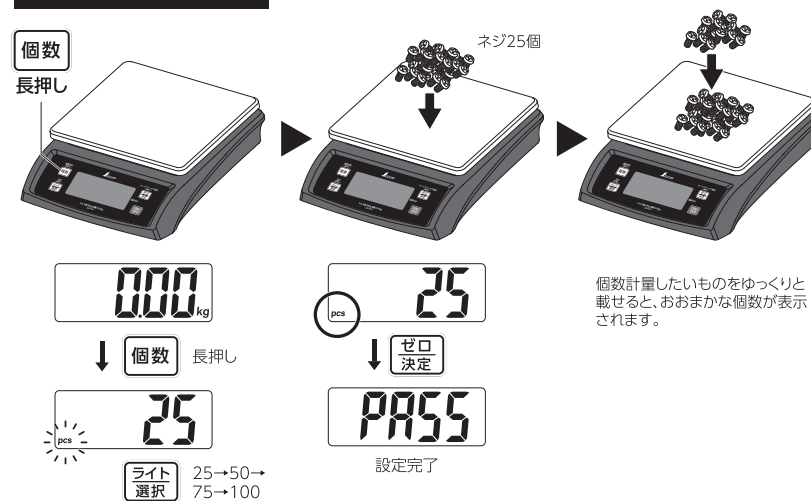


## ■個数計量機能

あらかじめ、計量物を25個、50個、75個、100個のいずれかの数量で数えて準備します。

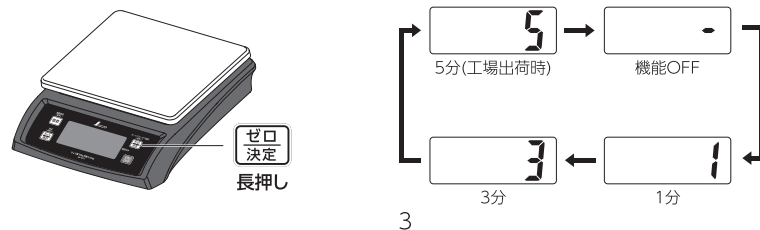
- ① ON/OFFボタンを押して電源を入れ、通常画面を表示させます。
- ② 個数ボタンを長押しすると、個数計量モードになります。  
ライト/選択ボタンを押し、個数を選択します(25→50→75→100→25と順番に変わります)。
- ③ 選んだ個数と同じ数の計測物を置き、ゼロ/決定ボタンで決定します。
- ④ [PASS]が表示され、選んだ個数が表示されます。
- ⑤ ライト/選択ボタンを押すと、通常画面に戻ります。
- ⑥ 再度、個数ボタンを押すと、設定した内容で個数計量ができます(個数は目安です)。

### 使用例:25個で設定した場合



## ■オートパワーオフ設定

- ① ON/OFFボタンを押して電源を入れ、通常画面を表示させます。
- ② ゼロ/決定ボタンを約3秒以上長押しすると、現在設定されている設定時間が表示されます。
- ③ ライト/選択ボタンを押し、時間を選択します(5→→1→3→5と順番に変わります)。
- ④ ゼロ/決定ボタンで決定します。



## ■重力加速度設定

- ① ON/OFFボタンを押して電源を入れ、通常画面を表示させます。
- ② 個数ボタンとライト/選択ボタンを同時に長押しすると、画面に「G9\*」と表示されます。
- ③ 使用される地域に合わせてライト/選択ボタンで重力加速度を選び、ゼロ/決定ボタンで決定します。
- ④ 通常画面に戻ります。  
※本製品は9区で設定し出荷しています。

### 日本国内における重力加速度一覧表

| 画面表示 | 使用区域 | 使用区域に属する地域                                                                                                              |       |
|------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| G1   | 1区   | 釧路市、北見市、網走市、留萌市、稚内市、紋別市、根室市<br>宗谷支庁管内、留萌支庁管内、網走支庁管内、根室支庁管内<br>釧路支庁管内                                                    | 9.806 |
| G2   | 2区   | 札幌市、小樽市、旭川市、夕張市、岩見沢市、美瑛市<br>芦別市、江別市、赤平市、士別市、名寄市、三笠市、千歳市<br>滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、恵庭市<br>石狩支庁管内、後志内支庁管内、上川支庁管内<br>空知支庁管内 | 9.805 |
| G3   | 3区   | 函館市、室蘭市、帯広市、苫小牧市、登別市、伊達市<br>渡島支庁管内、檜山支庁管内、胆振支庁管内、日高支庁管内<br>十勝支庁管内                                                       | 9.804 |
| G4   | 4区   | 青森県                                                                                                                     | 9.803 |
| G5   | 5区   | 岩手県、秋田県                                                                                                                 | 9.802 |
| G6   | 6区   | 宮城県、山形県                                                                                                                 | 9.801 |
| G7   | 7区   | 福島県、茨城県、新潟県                                                                                                             | 9.800 |
| G8   | 8区   | 栃木県、富山県、石川県                                                                                                             | 9.799 |
| G9   | 9区   | 群馬県、埼玉県、千葉県<br>東京都(八丈支庁管内、小笠原支庁管内を除く)<br>福井県、京都府、鳥取県、島根県                                                                | 9.798 |
| G10  | 10区  | 神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県<br>三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県<br>岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県                                             | 9.797 |
| G11  | 11区  | 東京都(八丈支庁管内に限る)、愛媛県、高知県、福岡県<br>佐賀県、長崎県、大分県                                                                               | 9.796 |
| G12  | 12区  | 熊本県、宮崎県                                                                                                                 | 9.795 |
| G13  | 13区  | 鹿児島県(名瀬市、大島郡を除く)                                                                                                        | 9.794 |
| G14  | 14区  | 東京都(小笠原支庁管内に限る)                                                                                                         | 9.793 |
| G15  | 15区  | 鹿児島県(名瀬市、大島郡に限る)                                                                                                        | 9.792 |
| G16  | 16区  | 沖縄県                                                                                                                     | 9.791 |

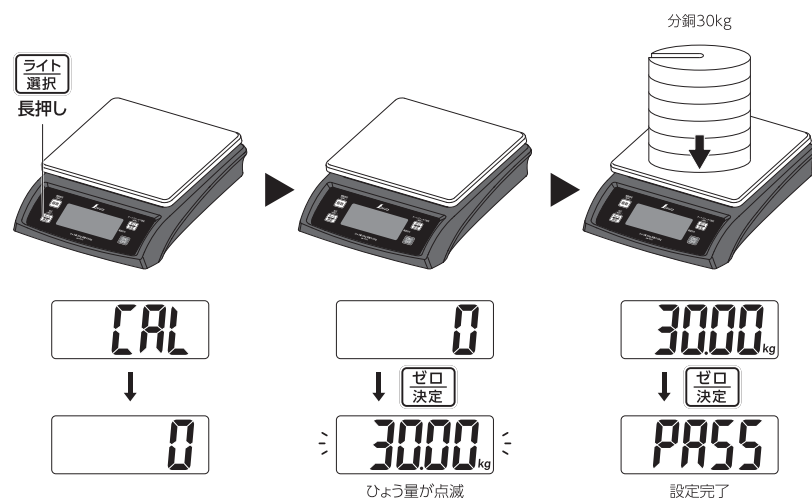
## ■分銅校正

### △ 注意

- 分銅をお持ちでない場合は、絶対にこの操作をしないでください。
- この操作を行う際は必ず事前に重力加速度の設定(p.4)を完了させてください。

- ① 通常画面でライト／選択ボタンを約3秒以上長押しすると、「CAL」が表示され、「0」と表示されます。
- ② ゼロ／決定ボタンを押し、表示された数値(ひょう量)と同じ重さの分銅を載せます。
- ③ ゼロ／決定ボタンを押し、「PASS」が表示されると、校正が完了となります。  
※操作を中止したい場合はON／OFFボタンを約3秒以上長押しして電源を入れ直し、最初からやり直してください。

使用例:ひょう量が30kgの場合



## ■トラブルシューティング

| エラー表示 | 原因と対策                                |
|-------|--------------------------------------|
| EE    | 計量物がひょう量を超えています。速やかに計量物を降ろしてください。    |
| Err 1 | 個数計算中に操作を間違えた可能性があります。最初からやり直してください。 |

その他のエラー表示が出た際には修理の必要がありますので、お買い上げ店へ修理を依頼してください。

## ■仕様

| 品 番      | 70005                                                           | 70006 | 70029 | 70030    | 70031   | 70032   |
|----------|-----------------------------------------------------------------|-------|-------|----------|---------|---------|
| ひょう量     | 1000g                                                           | 2000g | 6000g | 15kg     | 20kg    | 30kg    |
| 最小測定量    | 3g                                                              | 4g    | 8g    | 0.02kg   | 0.04kg  | 0.08kg  |
| 精 度      | ±3g                                                             |       | ±6g   | ±0.015kg | ±0.03kg | ±0.06kg |
| 目 量      | 0.5g                                                            | 1g    | 2g    | 0.005kg  | 0.01kg  | 0.02kg  |
| 使用温度・湿度  | 温度:5~35℃ 湿度:85%以下                                               |       |       |          |         |         |
| オートパワーオフ | 無操作状態で約1、3、5分後(設定・解除可能)                                         |       |       |          |         |         |
| バックライト   | あり(ON-OFF可能)                                                    |       |       |          |         |         |
| 液晶表示     | LCD 文字高表示30mm                                                   |       |       |          |         |         |
| 計量皿寸法    | 178×219mm                                                       |       |       |          |         |         |
| 電 源      | 単4乾電池 3本/ACアダプター (別売 品番97404)<br>(付属の電池はモニター用のため、寿命が短い場合があります。) |       |       |          |         |         |
| 定格電圧     | DC6V                                                            |       |       |          |         |         |
| 材 質      | 本体:ABS樹脂 計量皿:ステンレス                                              |       |       |          |         |         |
| 本体サイズ    | 64×234×246mm                                                    |       |       |          |         |         |
| 製品質量     | 1,000g                                                          |       |       |          |         |         |

### △ 注意

- 用途以外には使用しないでください。
- 本製品は精密な「はかり」です。設置する場所には十分注意してください。風のあたる場所・振動の多い場所など、不安定な場所では使用しないでください。
- 本製品は重力加速度設定が9区に設定されています。使用する前に地域に合わせて設定してください。
- 取扱説明書に記載されているボタン操作以外はしないでください。ボタンの誤操作により製品が誤作動した場合は一旦電源を切り、再度電源を入れ直してください。
- 落下などによる強い衝撃や振動を与えないでください。不具合の原因となります。
- 汚れた場合は柔らかい布で拭いてください。シンナーなどの揮発油やアルコール類で拭かないでください。
- 記載のない分解や改造はしないでください。
- 本製品は取引・証明には使用できません。品物の売買取引や公にその物の重さを証明する場合は、この製品は使用できません。
- 使用温度・湿度を超える環境での使用・保管はしないでください。
- 計量物は、計量皿の中央に丁寧に載せてください。乱暴に載せたり、計量皿の端側に載せたり、ひょう量を超える重量物は載せないでください。計量物が落ちたり、倒れたりしてケガをする場合があります。また、故障・破損の原因になります。
- 持ち運びの際は本体の側面または底面を持って運んでください。計量皿を持って運ばないでください。故障・破損の原因になります。
- 下記の場所での使用および保管は避けてください。  
(1) 本体に液体のかかる場所 (2) 塵やほこりが多くでる場所 (3) ストープの近くなどの熱い場所 (4) 幼児の居る場所
- 長期間使用しない場合は必ず電池を抜いて保管してください。
- 本製品は防水仕様ではありません。
- 分銅校正は、分銅をお持ちでない方は絶対にしないでください。
- 弊社は、本製品に関連して生じたお客様および第三者の結果的損害、付随的損害、逸失利益などの間接損害について、それらの予見または予見可能性の有無にかかわらず一切の責任を負いません。ただし、弊社に故意または重過失が存する場合またはお客様が消費者契約法上の消費者に該当する場合は、この限りではありません。本製品の使用に弊社が損害賠償責任を負う場合、本製品の代金相当額を限度額として賠償責任を負うものとします。